

岩手県 FA キッズエリートプログラム 2019

奥州スクール 最終回写真館

開催期間：2019年5月4日～2019年11月23日 土曜日10回・交流会2回コース

会場：胆沢川桜つつみ広場

主旨：キッズプログラムを通じ、サッカーと出会い好きになった子どもたちの発育発達にあった良い環境と適切な指導を行う事を目的とする。

主催：公益社団法人岩手県サッカー協会

参加者数：49名

クラス 年中クラス 4名 / 年長クラス 5名 (活動時間 8:50～9:40)

小学1年生クラス 16名 / 小学2年生クラス 6名 (活動時間 9:50～11:05)

小学3年生クラス 9名 / 小学4年生クラス 9名 (活動時間 11:15～12:35)

指導スタッフ：JFA 公認キッズインストラクター、JFA 公認キッズリーダーほか

平澤薫 (奥州スクール責任者)、瀬谷圭太、藤原一裕、佐藤梢、佐藤洋充、岩井満昭ほか

記念写真



年中・年長クラスに参加した子どもたち



小1・小2クラスに参加した子どもたち



小3・小4クラスに参加した子どもたち

活動のようす





閉会式の様子



●保護者から寄せられた主な意見・感想

<良かった点>

- ・楽しみながら体を動かせるので、毎回子どもが楽しみにしていました。
- ・基本から教えてもらったので良かったです。少しずつですが上手くなりました。
- ・コーチの皆さんが優しく指導してくれたのでとても良かったです。
- ・練習内容や雰囲気が厳しいものではなく、楽しくサッカーができたので、毎回意欲的に参加できました。試合、交流会、エスコートキッズもでき、貴重な体験でした。
- ・コーチの方の人数も多く、安心しました。
- ・基本の運動から始まり技術面の指導や練習、そして実践(ゲーム)へと流れているので、段階的に上達できると思います。またあいさつや、話を聞くなど大切なことも教えていただきました。

<活動を通じてお子さんの変化がみられた点>

- ・積極性が少しですが、高くなったように思います。
- ・スポーツが好きになってくれたし、友だちとのコミュニケーションが上手くなってきました。
- ・親子一緒に外で遊ぶことが多くなりました。
- ・いろいろなお友だちと一緒にサッカーをすることで、他でも知らない子に話しかけて遊べています。
- ・ボールを蹴るのが強くなりました。

<要望や改善してほしい点>

- ・もう少し回数が多いと良いです。
- ・体力がついてきたこともあり、毎週練習のあるスポ少への加入を考えております。
- ・このプログラムについて、知らない人が多いのでもっと知ってもらえると良いと思います。

【活動を終えて】

奥州スクール責任者 平澤薫コーチ コメント

早いもので、今年度5月から始まったエリートプログラム奥州スクールも11月で最終日の10回目を終えました。今回も当スクールに参加をいただきました子供達、保護者の皆さまにも日頃からご協力いただきましたことを心から感謝いたします。日程に関しては夏場の開催時にはあいにくの天気で代替開催も何度かあり、都合が合わなくなった方々もあり残念な事もありました。

10回の練習と2回のエリート盛岡スクールとの交流会、フェスティバルの参加、クーバーコーチング体験会と少ない回数ではございましたがいつも積極的に参加いただき好きなサッカーに取り組む姿勢は素晴らしいと感じました。

このスクールを通じて明るく楽しく、また友達と協力試合時には頑張る事、また普段からあいさつ、話を聞く姿勢、片付けなども含めてなどもサッカーの練習と合わせて伝えてきましたが、子供達自身が回数を重ねて自分から進んで物事に取り組んでおり良かったと感じております。またこれからも積極的にサッカーや運動に取り組んで学んでほしいと思います。

我々スタッフも今回勉強になったことまた、今後に向けての反省点もありますが新年度に向けて今まで以上にこのスクールを盛り上げ頑張ります。子供達がまた「エリートプログラムに参加したい！！」と思えるようなスクールにしていきたいと考えておりますので、新年度も何卒、宜しく願い申し上げます。